

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	榑峰コミュニティ会館・別館施設管理事業	所管	市民経済部 コミュニティ推進課
			Tel 2998-9083

事業の目的 (何の為に 行うか)	コミュニティ会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるように施設の維持管理を行い、地域コミュニティの活性化を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	施設と施設の利用者	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	44,835	人

活動 の内容	(何 をしたか)	① 施設の利用時間を1日につき6区分として部屋を貸し出す。 ② 施設の管理については、指定管理者と協定を結ぶ(平成18年度から3ヵ年) ③ 指定管理者は業務仕様書に基づき施設管理業務を遂行する。 ④ 利用者は施設利用申請書を提出し、施設を利用する。 ⑤ 指定管理者は毎月末に利用人数の報告を市に行い、年度終了後に業務報告書を提出する。								
		活動 実績	項目 名	年間施設利用可能 回数	15840	項目 名	年間施設利用回数	8134	項目 名	施設利用人数
			単位	回		単位	回		単位	人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	61,228	58,354	59,763	176.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年間施設稼働率	年間施設利用回数 ÷ 年間施設利用可能 回数	70	51.4	73.4
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	030100	TEL	2998-9083		
事業コード	030108		榑峰コミュニティ会館・別館施設管理事業					
開始年度		昭和	56	年度	→	終了年度	平成	年度

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針	所沢市コミュニティ会館条例			
関連・類似事業				
総合計画の体系	政策	第7章 人々がふれあう温かいまち	施策	1節 地域コミュニティ
			中柱	1 新たな地域コミュニティの構築
			小柱	(2)活動拠点と支援体制の整備充実
H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 7 位		実施計画における位置づけ…		
H19		<input type="checkbox"/>	H20	<input type="checkbox"/>
行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
コード	1221	地域コミュニティの拠点整備	コード	13111
			コード	13121
				事務改善活動等の充実・強化
事業開始の背景	地域の主体的・自主的な活動を支援するため、地域コミュニティ活動の拠点としてコミュニティ会館を整備した。			

③事業の内容				
目的(何のために行うか、具体的に)				
コミュニティ会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるように施設の維持管理を行い、地域コミュニティの活性化を図る。				
対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方		
施設と施設の利用者		年間施設利用者数		
対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人
		平成 19 年度	340,203	人
		平成 18 年度	72,968	人
		平成 19 年度	44,835	人
事業の具体的な内容及び実施方法				
① 施設の利用時間を1日につき6区分として部屋を貸し出す。 ② 施設の管理については、指定管理者と協定を結ぶ(平成18年度から3カ年) ③ 指定管理者は業務仕様書に基づき施設管理業務を遂行する。 ④ 利用者は施設利用申請書を提出し、施設を利用する。 ⑤ 指定管理者は毎月末に利用人数の報告を市に行い、年度終了後に業務報告書を提出する。				

④前年評価と改善点				
平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)				
≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
平成19年度中に改善した点				
建物総合点検を実施し、施設の長期的保全を検討した。				

⑤経費				
《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
当初予算		43,232	61,228	42,845
決算 (見込み含む)		43,075	58,354	
(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
正規職員人件費	0.15 人	1,380	0.15 人	1,409
公債費				
事業費合計		44,455	59,763	
財源内訳	一般財源	44,455	59,763	42,845
	国・県支出金			
	受益者負担金			
	市債			
その他				
市民一人当たり(単位:円)		131.6	176.3	
利用数一単位あたり(単位:円)		609.2	1,333.0	

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	年間施設利用可能回数	1日6区分×会議室数(5-3)×開館日数	回	18878	15840	
		年間施設利用回数	年間延べ施設利用回数	回	8990	8134	
		施設利用人数	年間施設利用人数	人	72968	44835	
	成果分析	年間施設稼働率	年間施設利用回数÷年間施設利用可能回数	%	達成率	68.0	73.4

⑦一	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 財団法人所沢市公共施設管理公社 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	今年度で3年間の指定管理協定が満了し、次期の指定管理者を選考する。		
	次期評価	今年度目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)

⑧二	事前評価	部内優先順位… 35 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由	各センターにおける必要な維持管理をしていく上で不可欠であることから「引き続き実施」と評価した。					
	評価日	9月1日					

⑨個	個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	◎次世代育成支援行動計画	基本目標					
	主要課題						
	施策の方向						